

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	H30年 11月3日 17:30~18:15
-----	---------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計 (総人 数)
① 前回の課題について取り組 めましたか?	人	7人	3人	1人	11人

前回の改善計画
①送迎の時や訪問の時を利用して、介護職の担当者が月に1回自宅へ訪問して、話をする機会をつくる。
②わたしの暮らしまとめシートの更新 (最低でも6か月に1度) をする時に、以前の暮らしを中心に聞き取りするようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
①できている人もあるが、そうでない人もいる。(職員の) 意識の差かもしれないが、訪問しにくい家庭環境のひとつもあり、一概には言えない。
②シート of 更新は1ヶ月に1回はしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総 人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		10	1		11
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	7	2		11
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	9			11
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	9	1		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月わたしの暮らしまとめシートを更新している。また、担当に関係なく最近の様子を聞いて情報を伝えられるようにして、シートの更新に役立てている。 ・毎月 1 回は訪問できている。また、施設入所を待っている人は毎日おられるので、話す機会も多い。 ・ミーティングやアセスメントで共有したり、詳細な部分を話し合いながら、情報交換して支援している。自宅訪問で話をする機会をつくり、まとめシートへ記入できるように気にかけている。 ・利用開始時には特に不安にならないように声掛けや環境を整えるなどの配慮をしている。 ・事前の情報を回覧して情報共有している。また、資料だけでなく、様子を情報として共有し、必要な支援を確認している。 ・ご本人やご家族からの不安に対してアイデアや意見を伝えて、少しでも楽になるように一緒に考えている。 	
できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人や家族以外に以前の暮らしを聞いたり、1 度聞いた事柄を掘り下げて、シートをより詳しくすること。 ・家族と本人それぞれのニーズに合わせた支援について話し合いをすること。(家族のニーズが優先する) ・利用開始前にミーティングを通じて情報やニーズを共有すること。また、その情報をしっかりと読み込む事。 ・不安にならない声掛け。 ・家族との関係作りに踏み込むこと。 ・自宅へ訪問し、話をする機会を持つことや家族と会って話をする事 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>どうしてできないのか(その理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞取りが難しい人もいる (認知症や家族がいないなど)。 ・担当スタッフが主体的に動けていない、動かずに人に任せている人もある。 ・本人と家族の想いにズレがある。 ・自分に送迎や訪問がつかない事がある。 ・コミュニケーション不足だったり、関り方が足りない。 ・時間が取れない。送迎などの一時的な時間では関係作りは難しい。 ・利用の初めは情報も少なく、共有まで時間がかかる。また、急に利用になる事が多く、情報が少なかったり、具体的でなかったり、共有するまでに時間がかかってしまう。 ・施設と利用者さんの家が離れていて、ご本人が不安を抱いている。 <p>出来ている事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者さんや家族の意見を第 1 に考えている。 ・利用者さんや家族に誠実な対応を心掛ける風土がある。 <p>改善計画</p> <p>①送迎の時や訪問の時を利用して、介護職の担当者が月に 1 回自宅へ訪問して、話をする機会をつくる。そうすることで、ニーズを把握したり、不安な気持ちに気づき、必要な支援に繋げる事が出来る</p>	

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	H30年 10月30日 17:30~18:15
-----	----------------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総 人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	3人	6人	2人	11人

前回の改善計画	①ケアプランの長期・短期目標に向けた実践をレクリエーションに盛り込む。やりやすいように一覧表を作成する。（前年の改善計画を継続）
前回の改善計画に対する取組み結果	①一覧表の更新ができていない。 ①一覧表を把握できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総 人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	3	7		11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	3	7		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		5	6		11
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？		8	3		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・一覧表がある。 ・一部の人でケアプランとレクがリンクしている。(主に個別対応で) ・自分が担当している人のことはよく理解できている。 ・ミーティングで発言し、振りかえり、次の対応に活かせる。 ・日々の関りの中で、発言に耳を傾け、思いを汲み取るようにしている。また、それを記録に残している。対応で上手くいったことなどを発言し、共有している。 ・やりたい事を見つけて実現に向けて努力し、実践もしている。 ・常に意識して、本人のやりたいことを理解しようと努め、知りえたことは記録に残している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・目標を実践すること。 ・全ての利用者さんの目標に沿ったレクリエーションの計画ができていない。 ・「～したい」を聞き出せていないから、本人の目標が分からない。 ・個々の希望をかなえること。 ・訴えがない、できない人の希望を叶える事 ・一覧表の更新 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>どうしてできないのか(その理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標や「～したい」を理解していない。 ・分かりやすく、見やすい一覧表をつくらせていない。 ・コミュニケーション不足。 ・時間や人員に余裕がない。業務が多い。 ・その日、その場で、～してほしいのかな？と勝手にやっしまい、目標とは関係なくなっている。 <p>出来ている点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「～したい」を実践するように意識して、聞き取りをしたり、関りをもっている。 <p>改善計画</p> <p>①毎月、重点的に関わりをもつ利用者さんを2～3人決めて、利用される時は毎回“やりたいこと”を聞きいてみる。聞いたことは記録に残し、実践し振り返る。</p>	

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	H30年 10月30日 17:30~18:15
-----	----------------------------

3. 日常生活の支援

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計(総人 数)
① 前回の課題について取り組 めましたか	2人	9人	人	人	11人

前回の改善計画	①何かあった時の記録は関わった人が必ず記入し、日誌担当以外の人でも気付きはその場で記入する ②新人職員でもライフサポートプランが理解できるように管理者が説明をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	①記録に残す習慣がついているが、内容を掘り下げることが必要 ②ライフサポートプランの書き方を説明し、分からないときは適宜相談に応じている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計(総人 数)
① 本人の自宅での生活環境を 理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できて いますか?	2	2	7		11
② 本人の状況に合わせた食事 や入浴、排せつ等の基礎的な 介護ができていますか?	2	9			11
③ ミーティングにおいて、本人 の声にならない声をチーム で言語化できていますか?		4	7		11
④ 本人の気持ちや体調の変化 に気づいたとき、その都度共 有していますか?	4	7			11
⑤ 共有された本人の気持ちや 体調の変化に即時的に支援 できていますか?	2	9			11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 気付きや変化を記録したり、ミーティングすること。また、併せて考察を書くこと。必要があれば、看護師やかかりつけ医へ伝えることもできている。 ・ わたしの暮らしまとめシートの説明 ・ 本人に合った基本的な介護(食事や入浴、移動など)は常に話し合い、共有できている。 ・ まとめシートがいつでも見られるようにしてあり、月に1回以上は更新できている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 起った出来事に対しての推察(気付きを掘り下げること) ・ ミーティングを積み重ねること ・ 変化に気付いても経過を追って記録が残せていない。 ・ 自宅での介護の様子や手段(施設と自宅での違い)を理解すること。 ・ 自宅での生活はどうだったのか把握できていない。 ・ 声にならない声を言語化したり、共有できない。 ・ 10個以上の把握は難しい。 ・ 表現できない人、意思疎通が出来ない人は気付きが難しく、関りが後回しになっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>どうしてできないのか?(その理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目の前のことだけに意識が向いている。「どうして?」を行動に移していない。 ・ 記録を見逃している ・ 「○○かな?」と思って行動しても記録に残していない。考える→記録する→行動する→検証する、という工程がない。考える→行動だけになっている。 ・ 気付きをその場限りで終わらせてしまうことがある。日を重ねての記録を忘れているため、長期の考察にいたっていない。 ・ 家族への聞取りが不足している。(家族とのコミュニケーションが不足) ・ 声にならない声、に気付くのが難しい。 ・ 以前の暮らしよりも今の暮らしを考えてしまい、把握していないことがある。 ・ 認知症に対する理解不足や本人のこと(生活暦や性格など)を理解できていない。 <p>できている点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ よく観察し、記録にも残して、暮らしまとめシートの更新や支援内容の変更をしている。 <p>改善計画</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 毎月の行事にご家族を招待して、コミュニケーションをとる機会を増やす。行事の担当者は参加してもらえるように内容を考えて、案内文を作成する。 ② 新人職員でもライフサポートプランが理解できるように管理者が説明をする。 	

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	H30年 11月3日 17:30~18:15
-----	---------------------------

4. 地域での暮らしの支援

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	9人	人	人	11人

前回の改善計画
①月に1回開催している事業所の行事で、地域の活動やサークルと連携できるように取り組む。各月の担当者が企画して、地域の人と交流をする。行事内容は必ず地域の人に関わってもらえるようにする。そうすることで、まず、利用者さんとその地域のことを知ることが出来る。（前回改善計画を継続）
②抱えている問題が悪化しないように見守り、必要がある時は地域包括や関係機関などにも相談してみる。
前回の改善計画に対する取組み結果
①毎月ではないが、地域サークルや団体などと連携して行事や避難訓練などを一緒に行う事が出来ている。敬老会では利用者さんが住む地域の会に出席できるように働きかけができた。
②困難事例は必要に応じて包括支援センターに相談している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	7	3		11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		9	2		11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		8	3		11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	3	6	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 困難事例を包括支援センターに相談して、情報共有できている。 ・ 会議で地域を巻き込むことを基本に行事を計画し、地域の方に関ってもらうことができている。 ・ 以前からの関わりが途切れなないように支援する事（田植えを見に行ったりできた） ・ 家族、介護者や地域との関係が築けている。 ・ 1 人暮らしの人には、訪問以外にも電話を使って安否確認をするようにしている。またそういう人は担当の民生委員さんも把握している。 ・ 本人が通っていない日でも家族と会話し、何をしていたか聞くようにしている。 ・ 以前の暮らしを知ろうと努め、知りえたことは記録に残している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画開催しても、それが“地域のことを知る”“地域とつながる”には至っていない。 ・ 利用者の地域を巻き込む事は全員にはできていない。 ・ 利用者さんの地域のことを知らないなので、地域資源をわかっていない。 ・ 泊りが多い人や一人暮らしの利用者さんとそのご家族がもっと一緒に過ごせる工夫が必要。 ・ 自宅よりも施設での生活になっているので、地域との関係が少なくなっている。 ・ (利用者さんの住む)地域へ出かけること。 ・ 一部の人は地域資源を把握できているが、そうでなっていない人もいる。 ・ 積極的に地域活動すること 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>どうしてできないのか？（その理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 始めて日が浅いので、“つながる”には至っていない。 ・ 関る地域の方が分からなかったり、地域が遠かったりする。働きかける努力が足りないのかもしれない。 ・ 地域資源との関りが無い人や家族が地域との関りを望まないケースもある。 ・ いつも行事参加は同じ方が多く、他の利用者さんもできる事を考える。 ・ 利用者さんの中には、地域資源があっても不安を感じて出れない人もいる。 ・ 泊りが多い人は地域資源が分からない事が多く、わざわざ調べる事もしていない。 ・ 認知症があり、1 人暮らしだと聞き取りが難しく、生活スタイルや人間関係、地域資源、家でどの様に過ごしていたかを把握するのが難しい。 <p>改善計画</p> <p>前回の改善計画は概ね達成しているが、効果が大きいので継続する。</p> <p>①月に1回開催している事業所の行事で、地域の活動やサークルと連携できるように取り組む。各月の担当者が企画して、地域の人と交流をする。行事内容は必ず地域の人に関わってもらえるようにする。そうすることで、まず、利用者さんとその地域のことを知ることが出来る。</p>	

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	H30年 11月3日 17:30~18:15
-----	---------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計（総人 数）
①	前回の課題について取り組 めましたか？	人	6人	3人	2人	11人

前回の改善計画	①記録について勉強会をする。（同一法人内でも良いので記録について見学に行く。） ②訪問サービスを活用して、利用者宅付近を散歩する。一緒に歩くことで近所の方にも姿をみ てもらったり、挨拶をすることで交流できるようにし、知りえたことは私の暮らしまとめシ ートに記入する。（前回の改善計画を継続。概ね達成しているが、効果が高いので継続する。）
前回の改善計画に対する取組み結果	①できていない。 ②一部の利用者さんで実施できているが、出来ていない利用者さんがいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計（総人 数）
①	自分たち事業所だけで支え ようとせず、地域の資源を使 って支援していますか？		7	4	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪 問」「宿泊」が妥当適切に提 供されていますか？	5	4	2		11
③	日々のかかわりや記録から 本人の「変化」に気づき、ミ ーティング等で共有するこ とができていますか？	4	6	1		11
④	その日・その時の本人の状 態・ニーズに合わせて柔軟な 支援ができていますか？	6	5			11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加すること ・全員ではないが、利用者宅付近を歩く事ができ、近所の方や知り合いのかた等との交流になっている。 ・色々な状況(天候や体調など)に応じて支援内容を変更できている。 ・記録に残して、日々の関りや記録から本人の変化に気付くこと。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・記録についての勉強会 ・記録の書き方やまとめ方が自己流になっているので、記録に残した変化について共有が難しい事がある ・利用者さんに合った交流ができていない。 ・本人の思いを家族に伝えること。 ・地域資源を使うこと、また活かすこと。 ・ゆっくり利用者さんの地域を歩くこと。 ・本人の気持ちを優先すること(家族の気持ちを優先してしまう)。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>どうしてできないのか？(その理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録に関する研修の情報が少ない。 ・要点がまとまっておらず、伝えたい事がどれか分からない。 ・利用者さん一人一人に合わせた地域との交流方法を探している途中。 ・本人よりも家族の思いを優先していることがある。 ・ゆっくりと訪問する時間がない。 ・気付きを記録してもそのあとに検証する機会がない。 <p>改善計画</p> <p>①記録について所内で研修を行う。</p> <p>②訪問サービスを活用して、利用者宅付近を散歩する。一緒に歩くことで近所の方にも姿をみてもらったり、挨拶をすることで交流できるようにし、知りえたことは私の暮らしまとめシートに記入する。(効果が高いので、前回の改善計画を継続)</p>	

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	H30年 10月30日 17:30~18:15
-----	----------------------------

6. 連携・協働

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計（総人 数）
① 前回の課題について取り組 めましたか？	3人	8人	人	人	11人

前回の改善計画	<p>①施設の行事に家族はもちろん、地域の人を招待して、色々な人が来てもらえるようにする。</p> <p>②公民館のサークル活動を調べて、参加させてもらったり、招待して活動を披露してもらったり、講習をしてもらったりすることで地域との交流を深める。（前回の改善計画を継続）</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①行事には色々な人が参加してもらえるように周知することができたが、実際に参加して下さる人は少なくなっており、工夫が必要と感じた。</p> <p>②サークルへの参加は少なかったが、来てもらったり、講習してもらうことはでき、多くはなくても交流を深める事が出来た。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計（総人 数）
① その他のサービス機関（医療 機関、訪問看護、福祉用具等 の他事業所）との会議を行っ ていますか？	4	6		1	11
② 自治体や地域包括支援セン ターとの会議に参加してい ますか？	1	5		5	11
③ 地域の各種機関・団体（自治 会、町内会、婦人会、消防団 等）の活動やイベントに参加 していますか？	4	6	1		11
④ 登録者以外の高齢者や子ど も等の地域住民が事業所を 訪れますか？	1	8	2		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 行事を通じて、地域の人と交流すること。(折り紙教室も定着してきた。) ・ 参加の声掛けを忘れずにできている。 ・ 担当者会議への参加。 ・ 少なくとも子供さんが来てくれる企画を開催した。 ・ 研修などに参加し、勉強できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 色々な人と交流すること(同じ人ばかりになっている) ・ 子供が来る事がなくなった ・ 自治体や地域包括支援センターなどのスタッフと関る機会がなく、会議にも参加していない。 ・ 他からのボランティアはない ・ 地域活動に参加しているが、地域が限定的になっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>どうしてできないのか？(その理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源を分かっていない。 ・ 同じ内容の活動になっているから。 ・ 地域に小さい子供が少なくなった。 ・ 移動に時間がかかったり、行き渋りもある。 ・ 団地を散歩する時間が減った。 ・ 周知ができていないことが多い。 ・ “来てもする事がない”と思われている。 ・ 会議の事を把握できていない。 ・ 担当がないので参加する機会がない。 <p>できている点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段から地域の方とコミュニケーションをとれているから避難訓練や消火訓練を合同で開催できた。 ・ 行事の開催はチラシを見てもらったり、地域との交流をもてるように試行錯誤しているから行事に参加してもらっている。 <p>改善計画</p> <p>①施設の行事に家族はもちろん、地域の人を招待して、色々な人が来てもらえるようにする。</p> <p>②公民館のサークル活動を調べて、参加させてもらったり、招待して活動を披露してもらったり、講習をしてもらったりすることで地域との交流を深める。(前回の改善計画を継続)</p>	

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	H30年 10月30日 11:00~11:45
-----	----------------------------

7. 運営

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計（総人 数）
①	前回の課題について取り組 めましたか？	3人	7人	1人		11人

前回の改善計画	
①自己評価の改善計画を一覧表にして分かりやすくする。そして、4か月に1度会議で進捗について話し合う。	
②毎月の会議で行事計画について話し合い（実行する2か月前の会議）、アイデアを集める。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
①計画通り一覧表をつくり、進捗状況をまとめて掲示してあるが、会議で話し合いをするまでには至っていない。	
②2ヶ月前の会議では話し合いができないが、1ヶ月前の会議で担当者が企画した行事について検討できている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計（総人 数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができ ていますか？	1	9	1		11
②	利用者、家族・介護者からの 意見や苦情を運営に反映して いますか？	3	8			11
③	地域の方からの意見や苦情 を運営に反映していますか？	3	7	1		11
④	地域に必要とされる拠点で あるために、積極的に地域と 協働した取組みを行っています か？	3	7	1		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一覧表を作成して、進捗状況を確認している。 ・ 運営推進会議でも幅広く意見をひろったり、事業所の行っていることを分かりやすく伝えて いる。地域からの申し出にも柔軟に対応できている。 ・ どうしたら地域の方にも関りを持ってもらえるのか？利用者さんと家族の繋がりなども案に だして取り組んでいる。 ・ ご家族からの要望などは職員間で共有し、反映できている。 ・ 地域の行事に参加したり、施設の行事に参加してもらったり交流できている。お祭りや防災 訓練など地域の方と一緒に行動できている。特に避難訓練は地域の方と一緒に考えて、有効 な訓練になるようにしている。 ・ 意見が言いやすいので何かあっても、みんなで話し合い、反映できている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所の運営に関して意見を言えていない(運営の事がよく分からない) ・ 地域貢献をすること ・ 自己評価の話し合いが定期的に行えていない ・ “地域に必要とされる拠点” になっているのか？地域の方の思いがどうなのか分からない。 ・ 地域の方からの意見や苦情がどれくらいあるのか分からない。 ・ 地域の取り組みが分からない。 ・ 行事計画の話し合いが遅れがち 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>どうしてできないのか？(その理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運営について、地域のことを理解できておらず、どうやって協働していいか分からない。 ・ (地域の人と) 話し合いをする機会が少ない。 ・ 事業所のあり方や地域からの評価を知ろうとしていないから。 ・ 言いにくい人もある時がある。意見をいっても、引き出されての意見になっている。 ・ 地域の行事を把握して、関係作りができていないから。 ・ 会議で話し合う内容が多く、行事計画が後回しになってしまう。 <p>改善計画</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自己評価の改善計画を一覧表にして分かりやすくする。そして、4 か月に 1 度会議で進捗に ついて確認する。 ②行事を通して施設のことや一緒に過ごしたことをどの様に感じたかを聞き取りしてみる。(行 事毎にアンケートを実施する) 	

事業所自己評価・
ミーティング様式

実施日 H30年 10月30日
11:00～11:45

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	3人		11人

前回の改善計画
①施設でスキルアップにつながる研修会の機会を増やす（外部の講師に来てもらう。所内研修をもっと時間をとって内容を濃くする）。 ②研修に参加した人は記録を出すだけでなく、会議の場で報告をする。
前回の改善計画に対する取組み結果
①研修に参加する職員が増え、外部の講師も1度だが、来て貰う事ができた。 所内研修は代わり映えがせず、時間をとる事が難しかった。 ②会議で報告をしてもらい、記録を読むだけでなく、説明を聞く事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	6	2		11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	3	2	3	11
③	地域連絡会に参加していますか	2	4	1	4	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	8	1		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部講師を招いての研修があった。 ・ 会議の場で研修報告ができている。 ・ 研修の案内が増えて、研修も受けやすいので、研修に参加して、スキルアップに繋げる。 ・ リスクマネジメントに関して、気付いた事は都度話し合いが出来ている。 ・ 所内も外部も研修にしっかりと参加できている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連絡会には参加できていない。 ・ 研修や勉強会などその時のテーマを決めて学習を行う。 ・ ヒヤリハットや事故事例はある。 ・ リスクマネジメントについて細かい話が出来ていない。 ・ 自主的な研修への参加 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>どうしてできないのか？どうしてできているのか(その理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修報告を聞いて、話し合い、理解を深める事が出来た。 ・ 地域連絡会がよく分からない。いつどこであるのか知らない。 ・ リスクに対する意識が職員全体で統一できていない。 ・ 自分たちが気が付いていないリスクがあるかもしれないが、それについて考えた事がない。 ・ 自分で研修を調べていない。 ・ 休日や自己投資してまでは腰が重い。意識がやすい。 <p>できている点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オムツフィッターに来てもらい、講習会を開く事ができた。 ・ 研修情報がオープンになっている <p>改善計画</p> <p>効果が高いので、前回の改善計画を継続する。</p> <p>①施設でスキルアップにつながる研修会の機会を増やす（外部の講師に来てもらう。所内研修をもっと時間をとって内容を濃くする）。</p> <p>②研修に参加した人は記録を出すだけでなく、会議の場で報告をする。</p>	

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	H30年 10月30日 11:00～11:45
-----	----------------------------

9. 人権・プライバシー

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		11人			11人

前回の改善計画	<p>①個人情報を書き込まれているような書類を破棄する時は決まった場所に捨てる。</p> <p>②介助で使用しそうな物品や介護用品をトイレ周辺に置いておく。 (前回の改善計画を継続)</p> <p>③スピーチロックについて勉強会を行い、普段の仕事を振り返り、再発防止に取り組む。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①シュレッダーを設置し、適切に処分できている。</p> <p>②計画通り、トイレ周辺に物品を置いている。」</p> <p>③所内研修で話をすることができた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	7	3	1		11
② 虐待は行われていない	7	4			11
③ プライバシーが守られている	1	8	2		11
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	7	2	2		11
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	5	6			11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・シュレッダーを購入し、適切に廃棄できている。 ・虐待について研修で学び、共通理解の場を設けている。 ・拘束についてはその時にスタッフと話し合い、該当しないか確認できている。 ・ついたてなどを利用してプライバシーの配慮ができている。 ・記録媒体を適切に管理して、個人情報の管理をしている。 ・成年後見制度の利用。 ・スピーチロックにならないように気をつけている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・建物の中で、利用者さんのことや関係のないことを大声で話してしまうことがある。 ・トイレや居室での排泄介助でプライバシーが守られていないことがある。 ・成年後見の活用 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>どうしてできないのか？(その理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自覚や認識が足りず、配慮に欠けている。 ・トイレのロックや目隠しを忘れてしまう。 ・利用者さんの中には自分で札を変える事が出来ない人もいる。 ・トイレドアが閉めにくい。 ・職員が少ない時に利用者さんの呼び出しが聞こえて、トイレ介助に入ったり、居間に職員が残れない事がある。 ・急いでいるとつい行動をとめてしまうことがある（「ちょっと待って下さい」）のは準備ができていないのかもしれない。 <p>できている点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を行わないという理念が事業所に浸透している <p>改善計画</p> <ol style="list-style-type: none"> ①トイレが使用中か分かるように、使っていないときは消灯し、ドアを3分の1開けることを徹底する。できていない時はとにかく声を掛け合って、注意喚起を行う。 ②「ちょっと待って下さい」と言うときは状況説明をして理由を伝える習慣をつける。そのためとにかく声を掛け合って、注意喚起を行う。 	